

SMILE



燃える闘魂，輝く一条…学校生活もパワーアップしよう！

☆ 体育祭…感動をありがとう！

天候にも恵まれ，気持ちのよい秋晴れの下行われた体育祭。昨年度に続き，コロナ対策を講じながら，規模も種目も縮小しての実施となりました。しかし，そんなことを感じさせないくらい，パワフルで感動的な1日になりましたね。



体育祭実行委員を始め，各クラスのリーダーを中心に，練習や準備を協力して行う姿や，勝負に勝っても負けてもお互いをたたえ合ったり，学年を越えて頑張っている仲間を精一杯応援していたりする姿に，とても感動しました。まさに「フェアプレー」という言葉がふさわしい姿でした。

「フェアプレー」ってよく聞く言葉だと思います。生活委員会の掲示板にも掲示しましたが見てくれましたか？

フェアプレーとは？

*行動としてのフェアプレー

ルールを守る，審判や対戦相手を尊重する，全力を尽くす，勝ってもおごらず，負けてもふてくされたりしない等，行動に表れるフェアプレーのこと。

+

*フェアプレー精神（フェアな心）

スポーツの場面に限らず日常生活の中でも，自分の考えや行動についてよいことか悪いことかを自分の意志で決められること。自分自身に問いかけた時に，はずかしくない判断ができる心(魂)のこと。



「フェアな心」は他の人からは見えません。その心が「行動」として表れて初めてフェアプレーが成り立つ…。体育祭をとおした皆さんの活動の様子は，「フェアな心」と「フェアな行動」がガッチリ結びついた本物の「フェアプレー」の在り方だったように思います。

☆ フェアプレーを学校生活にも生かそう！

私たち人間は，「知っていること・分かっていること」と「実際に行っていること・行動していること」が一致している時ばかりではありません。「～しなければならぬ」「～したほうがいい」と分かっているても，逆の行動をとってしまったたり，なかなか行動に移すことができなかつたりする…。誰もが経験したことがあると思います。

でも，せっかく皆さんの心に宿っている「フェアな心」を行動に移さないのはもったいない。よいことか悪いことか，思いやりの気持ちがあるか，感謝の気持ちがあるか，自分自身にはずかしくないことか，自分の正直な気持ちに問いかけることで，自信をもった行動がとれるはず。そして，そのような行動がとれる人がさらに増えていく，行動の場面がさらに多くなることで，一条中の学校生活がさらにパワーアップするはず…とワクワクしています。

一条中の校則を見つめ直そう！

「一条中アップデートプロジェクト」が始動します！

近年、学校の校則について、話題になることが多くなってきました。皆さんは「校則」と聞いてどんなイメージを持ちますか？

規則・ルールというと、堅苦しいとか縛るものみたいなイメージを持つ人も少なくないと思います。でも、見方を変えてみると、私たちはいろいろなルールに守られていることに気が付きます。



例えば交通ルール…。車は左側、歩行者は右側と決まっているから、整然と通行することができる。車の制限速度が決められているから、無謀な運転をする人がいなくなる。信号機や横断歩道があるから、交差点でもどのような通行をすればいいか分かる。もし、交通ルールが存在しなかったらどうなるでしょう？安心して街を歩けないですね。皆さんや皆さんの大切な人の尊い命を守るためにも、ルールが必要で、ルールを守ることが必要であることは言うまでもありません。

例えばスポーツ…。サッカーではワールドカップカタール大会が近づいてきて、盛り上がってきていますが、サッカーにももちろんルールがあります。例を挙げると、手を使わずにボールを蹴ること、ゴールにボールを蹴りこむと得点が入ること、ラフプレーにはイエローカードやレッドカードというペナルティ（罰則）があることなどなど。このような国際標準のルールがあることにより、言語や宗教、肌の色などの違いを超えてサッカーを楽しむことができる。要するに、ルールのおかげで、ワールドカップが実現するのです。



国や地域、学校などの集団生活の場においても同じ。**みんなが安心して幸せ**に生活できるように作られるのが**ルール**…。私たちはルールに守られているのです。

では一条中のルールである「生徒心得」はどうでしょう？そして、その「生徒心得」を指標として生活している一条中生の皆さんは「ルールを守ることによって自分が守られている。そしてルールを守ることによって成長できている」という意識を持っているでしょうか？

そこで、一条中生の現在の学校生活の様子と、現行の「生徒心得」について改めて見直し、一条中の生徒の皆さんの学校生活が、さらによくような取組やルール等の在り方について検討するために、**一条中アップデートプロジェクト**を発足します。プロジェクトメンバーである生徒会執行部・生活委員会を中心にプロジェクトを推進していこうと考えています。プロジェクトの目的は次のとおりです。

- (1) 私たちの一条中学校の学校生活と校則等について見直しを行う。
- (2) 私たち生徒の自律的な活動において、学校生活がよりよくなるような取組やルールの在り方について考える。
- (3) 私たち生徒が、校則等について自分事としてその意味を理解し、自主的に守れるようにする。
- (4) 私たち生徒が、集団の一員・社会の一員として、自覚と責任をもって学校生活を送れるようにする。



第1回プロジェクト会議を11月25日（金）に予定しています。以降、生徒の皆さんにもいろいろな考えを聞かせてもらいながら、プロジェクトを進めていきたいと考えています。ひとりひとりの思いを合わせて大きな力に変え、さらによい一条中学校を作り上げていきましょう。

ご協力をよろしくお願いいたします。